

2017年11月27日

## ICT 浚渫工（港湾局）にも対応し、さらに機能アップした 3D 点群処理システム

### トレンドポイント 『TREND-POINT Ver.5.1』 2018年1月23日リリース

福井コンピュータホールディングス株式会社

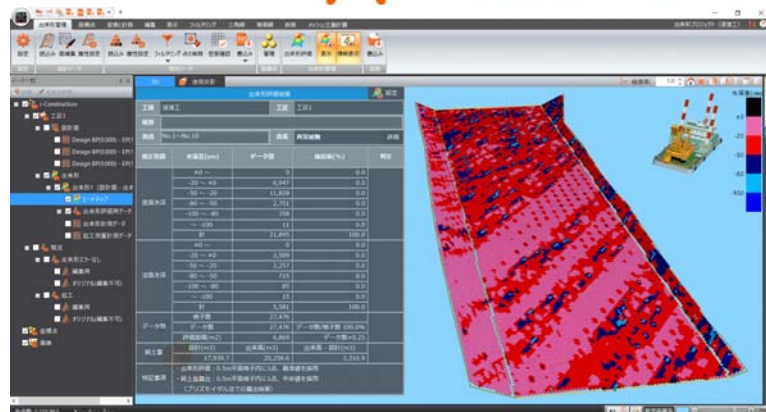
(コード番号:9790 東証第一部)

福井コンピュータ株式会社

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社(本社:福井県坂井市、代表取締役社長:田辺 竜太)では、ICT 浚渫工におけるi-Construction の出来形管理に対応し、さらに点群を扱いやすく機能アップした 3D 点群処理システム「TREND-POINT Ver.5.1」を 2018 年 1 月 23 日(火)にリリースいたします。

#### ICT 浚渫工(港湾局)対応 3D点群処理システム「TREND-POINT Ver.5.1」の概要

今年度、更なる普及が進む i-Construction において、舗装工および浚渫工が追加され全国で工事発注が行われている状況です。今回リリースする「TREND-POINT Ver.5.1」では、ICT 浚渫工(港湾局)における出来形管理に対応します。また、点群データの取り扱いをより便利にする機能の充実を図っており、ますます i-Construction の普段使いをサポートし、土木施工における 3 次元化を推進いたします。



#### ■ 「TREND-POINT Ver.5.1」に追加される主な機能

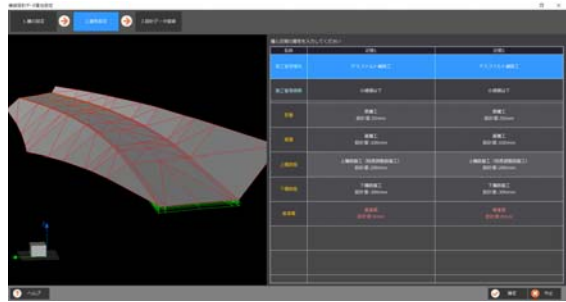
##### ◆ i-Construction 関連での機能強化

##### ➢ ICT 浚渫工(港湾局)対応

- ◇ ICT 土工、舗装工に続いて浚渫工(港湾局)に対応します。浚渫工は「3次元データを用いた出来形管理要領(浚渫工編)(案)」で規定される「出来形管理図表」や電子納品データの作成が可能になります。

## ➤ ICT 舗装工の強化

- ◇ 出来形管理における“厚さ”での管理が可能になります。現場状況に応じて“標高較差”、“厚さ”の管理方法を選択できます。



- ◇ 「EX-TREND 武蔵」で作成した 3 次元設計データを「TREND-POINT」に連携することにより、厚さなどの舗装の属性情報から規格値を自動設定します。

## ➤ 福井コンピュータソリューション連携強化

- ◇ 「EX-TREND 武蔵」との連携を強化し、3 次元設計データ作成から出来形評価のスムーズな流れを実現します。

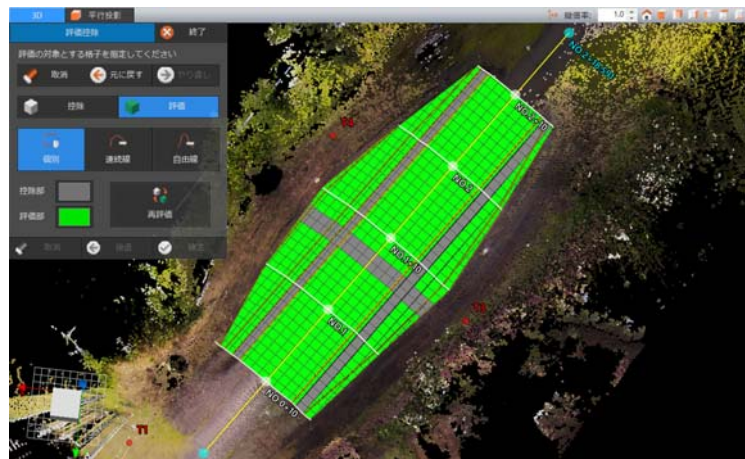
## ➤ 密度確認

- ◇ 領域や格子サイズを自由に指定し、土工や舗装工・浚渫工で規定される点群密度のチェックが可能となります。密度不足の格子が視覚的に把握でき、達成率も確認できます。



## ➤ 評価控除

- ◇ 土工部の法肩や法尻、変化点または現地地形との擦り合わせが必要な箇所など、出来形評価の対象外にできる箇所をグリッド毎に指定できます。



➤ 規格値の設定

- ◇ 任意の規格値設定が可能になります。i-Construction 対象業務だけではなく、試行的に実施したい場合や規定されていない工種でも対応ができます。また、社内規格値の設定も可能になり、工事品質の向上も見込めます。

様式-31-2

出来形合否判定総括表

工種		道路土工		測点		NO.0 ~ NO.2+18.591	
種別		路体盛土工		合否判定結果		異常値数	
測定項目	規格値	判定	社内規格値	判定	判定結果		
天端 標高較差	平均値	26.4mm	±50mm		±45mm		
	最大値(差)	96mm	±150mm		±125mm		
	最小値(差)	-29mm	±150mm		±125mm		
	データ数	369	1点/㎡以上 (277点以上)		1点/㎡以上 (277点以上)		
	評価面積	277㎡					
	異常点数	0	0.2%未満 (1点以下)		0.2%未満 (1点以下)		
法面 標高較差	平均値	44.7mm	±80mm		±72mm		
	最大値(差)	175mm	±190mm		±171mm	異常値有	
	最小値(差)	-105mm	±190mm		±171mm		
	データ数	521	1点/㎡以上 (277点以上)		1点/㎡以上 (277点以上)		
	評価面積	272㎡					
	異常点数	0	0.2%未満 (1点以下)		0.2%未満 (1点以下)		

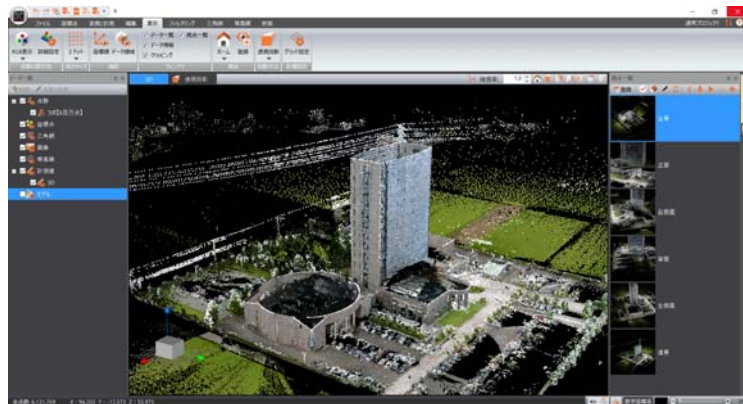


天端の ばらつき	規格値の±30% 以内のデータ数	369 (100.0%)	法面の ばらつき	規格値の±80% 以内のデータ数	520 (99.8%)
	規格値の±50% 以内のデータ数	367 (99.5%)		規格値の±50% 以内のデータ数	485 (93.1%)

◆ 測量関連での機能対応強化

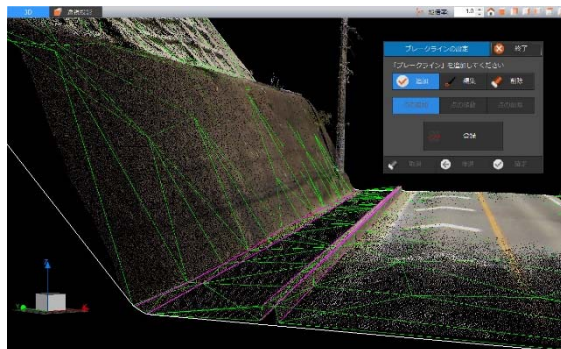
➤ 視点登録

- ◇ 地形や構造物など遠景や近景を任意に登録し、サムネイル表示から呼び出すことができます。構造物点検業務や工区設定された工事現場などの点群処理の効率化を支援します。



➤ ブレークライン

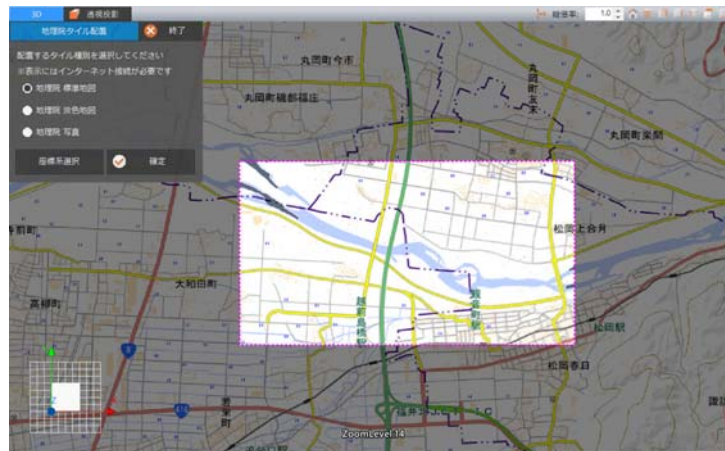
- ◇ 構造物のエッジや法肩、法尻などにブレークラインを設定することで、シャープな三角網を作成することができます。



# N E W S R E L E A S E

## ➤ オルソ強化

- ◇ 三角網に地理院タイルや位置情報を持たない画像の貼り付けが可能になりました。また写真から点群に色付けを行うこともできます。



## ➤ フィルタリング、削除機能の強化

- ◇ 三角網や設計データなどの面から指定距離以上離れている点の削除や、球体形状で点群の削除ができます。



- 垂直距離や水平距離計測が可能となります。
- 面を参照したスナップやモデル単点などがスナップできます。

※開発内容は予告なく変更する場合がございます。

- 発売予定日 2018年1月23日(火)
- 新規オプション価格  
出来形管理支援オプション(浚渫工編) 200,000円(税別)  
※本オプションには TREND-POINT 標準セットが必要です。
- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。  
福井コンピュータ株式会社 営業部営業推進課  
Tel:0776-67-8860 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6  
ホームページ:<http://const.fukuicompu.co.jp/>